

# ひょうごの 赤十字



2017.9月  
September



特集

南海トラフを想定した  
大規模訓練に参加



入院患者さまと夏祭り  
悲しみの教訓を心に刻み  
仲間と協力して挑んだ3日間  
赤十字奉仕団委員長会を開催  
愛の血液たすけあい運動♥  
講習のご案内





## 南海トラフを想定した 大規模訓練に参加

7月29日、内閣府の主催で行われた「平成29年度大規模地震時医療活動訓練」に赤十字も参加。南海トラフ地震により、近畿地方に甚大な被害が発生したと想定し、三重県、大阪府、和歌山県、宮城県、新潟県、滋賀県が実動訓練を実施。兵庫県支部からは約250人の職員やボランティアなどの赤十字関係者が参加。

兵庫県庁での災害対策本部では赤十字無線を使い、傷病者を受入れるための各医療機関との通信訓練を行い、姫路赤十字病院と神戸赤十字病院では

災害拠点病院として外来待合所に診療スペースを確保し、傷病者の受入訓練や県外から応援に

駆け付けたDMATとの連携訓練を行ったほか、南あわじ市では診療皆無地域や孤立集落にdERU(緊急仮設診療所)を設置して救急車、防災ヘリ等での搬送訓練を実施しました。これまでの研修や訓練の経験を生かしましたが、新たな問題点の発見もありました。今後の課題としてさらに研修や訓練を重ねてまいります。



南あわじ市で傷病者を防災ヘリに搬送する様子



災害拠点病院で傷病者の診療をする様子



## 入院患者さまと夏祭り

赤十字病院

7月31日、18時30分から約1時間、柏原赤十字病院外来ロビーにて「第7回夏の夕べ」を開催。第7回目となる本イベントは、同病院ボランティアの皆さんの「入院患者さまに少しでも楽しい療養生活を送っていただきたい!」との厚い思いからスタートしました。

音楽療法士の梅谷浩子さんによる「ふれあいコンサート」では、ウクレレの弾き語りやコーラスグループによる優しい歌声に会場全体が包まると、参加した約80人の患者さまも曲に合わせて体を左右に動かしたり、歌詞を口ずさむなど会場全体に一体感が広がりました。

イベントの終わりには、ボランティアさんたちが「幸せが訪れますように!」との願いを込めて手作りした「ふくろうの置物」をプレゼント。皆さん喜びの笑顔とともに会場を後にされました。



## 悲しみの教訓を心に刻み

赤十字病院

姫路赤十字病院では、毎年8月15日の全国戦没者追悼式にあわせ、救護看護婦像へ1分間の黙とうをささげています。昭和12年に勃発した支那事変を含む太平洋戦争では、日本赤十字社兵庫県支部からも812人の看護婦が戦時救護に派遣され、勤務中、行軍中の事故や病気などで31人が殉職されました。当院では派遣されたすべての救護看護婦の功績と辛労、博愛と奉仕の使命に殉ぜられた方々の遺徳をしのび、平和への誓いをあらたにしています。

今年も医師、看護師、事務員、看護学生など約60人が救護看護婦像の前に集まり、佐藤四三(しそう)院長の慰霊の挨拶のあと黙祷しました。





青少年赤十字

## 仲間と協力して挑んだ3日間

8月2日～4日明石市立少年自然の家において、中・高校生メンバーを対象に、集団生活や学習・体験を通じて「気づき、考え、実行する」力を育み、状況や役割に応じたリーダーシップを身につける青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター(トレセン)兼防災キャンプを開催しました。

今年は、過去最多となる加盟校メンバー66人にご参加いただき、指導者の先生方や姫路赤十字看護専門学校学生奉仕団等の運営スタッフを含めると総勢100人となりました。

今回のトレセンは防災キャンプも兼ねており、プログラムの多くが防災に関連したもので、「災害を知る」ことからスタートし、避難所生活を

少しでも快適にする

ための段ボールトイレ作りや毛布ガウンなどにも挑戦しました。参加者からは、「災害への対策や、リーダーとしてどうあるべきかなどを考えて学べたことは貴重な経験となった。」「今後は、地域や被災地でのボランティア活動をやってみたい。」「災害が起きたらここで学んだことを発揮したい。」などの感想が聞かれました。



毛布ガウンに挑戦



学んだ一次救命処置を実践



壁新聞を作りました！



赤十字奉仕団

## 赤十字奉仕団委員長会を開催

7月13日、ひょうご女性交流館にて平成29年度第1回赤十字奉仕団委員長会が開催されました。

開会挨拶で、北野委員長は「世界共通の人道「人の道を守る、人を助ける」を理念とする赤十字社において活動できることを本当に幸せだと思っています。そしてこのような会を開催しますと、県内各地から皆さまがお休みなくおいでくださる事を本当にありがたく、良いことだと思っております。また、日ごろからの皆さまのご活躍に感謝申し上げます。今日はこれからの活動について十分に話し合ってください今後もこの会を契機に、ますますのご活躍をお願いしたい」と話されました。

今回の会議では平成28年度の支部の活動報告をはじめ、平成29年度予定の地域赤十字奉仕団研修会の日程と研修内容を協議。日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センターが本年4月17日に開所したことの報告を行いました。





血液事業

## 愛の血液たすけあい運動♡

今年、神戸は開港150年を迎えました。その、記念すべき年に神戸（ホスト）ライオンズクラブ、兵庫県学生献血推進協議会が連携して7月16日、第16回「Kobe Love Port・みなとまつり」に献血啓発ブースを設置。会場であるメリケンパークは多くの来場者で溢れ、献血啓発ブースも家族連れ等で賑わいました。ブースでは「若年層の献血者が減少していること」「神戸市内に3か所の献血ルームがあること」等を200人を超える多くの方に周知することができました。人工的に造ることができない輸血用血液には保存期間があるため毎日、安定して献血へのご協力が必要となります。まだまだ、残暑が続きますが、ぜひ、献血のご協力をお願いします。



けんけつちゃんもPR

## 講習のご案内

～家族のために、地域のために、そして自分のために～

救急法基礎講習 11/18(土) 13:00～17:30	救急法基礎・救急員養成講習(3日間受講) 10/21(土)・22(日)・28(土) 9:30～17:30 11/19(日)・25(土)・26(日) (初日は13:00～)	幼児安全法支援員養成講習(2日間受講) 11/3(金)祝・4(土) 9:30～17:30
------------------------------------	---	--

科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。

健康生活 支援講習 11/14(日) 10:00～12:00 地域における支援活動	健康生活 支援講習 11/14(日) 13:00～15:00 地域で支える認知症
--	---

◇申込期日は開催日(初日)の1カ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

お問い合わせは、お電話またはホームページで ☎ 078-241-1499 (講習係)

赤十字 兵庫 検索

### イベントのご案内

## みんなの防災プロジェクト実行委員会主催「みんなの防災+ソナエ」に参加します!!

一般社団法人危機管理教育研究所、NPO法人プラス・アーツなどで構成される「みんなの防災プロジェクト実行委員会」は、災害の際に生き抜く知恵と力を、みんなで一緒に考えることを目的とし、体験を通して防災意識の向上を図るイベント「みんなの防災+ソナエ」を9月3日から11月19日にかけて全国11カ所で開催。

兵庫県支部も参加が決定し、心肺蘇生と自動体外式除細動器(AED)の使い方を体験していただくミニ講習を実施します。どなたでもご参加いただけますので、この機会に正しい知識と技術を身に付けてみませんか?

日時:平成29年9月17日(日) 10:00～17:00(予定)  
場所:イオンモール神戸北(神戸市北区上津台8-1-1)  
費用:無料 お一人10～15分程度



赤十字では、世界中の人々に救急法(ファースト・エイド)を知ってもらおうと9月の第2土曜日を「ワールド・ファースト・エイド・デー(世界救急法の日)」と定め、世界各地で普及・啓発活動を行っています。

いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます

口座記号番号: 01110-0-1136  
口座加入者名: 日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。